

平成 30 年度  
静岡市協働パイロット事業  
学生×デザイナー×障がい者就労継続支援 B 型事業所  
授産品販売促進支援企画提案  
業務実施報告

NPO 法人アートコクトしずおか

## 平成 30 年度静岡市協働パイロット事業

「学生×デザイナー×障がい者就労継続支援 B 型事業所 授産品販売促進支援プロジェクト」業務

### 2 事業の目的

障がい者就労継続支援 B 型事業所の特性を活かせるよう事業所の良い部分を発掘し、販売促進に繋がる商品化やその販売に伴うパッケージ等のデザイン的なサポートやマーケティング方法等を学生とプロのデザイナーがタッグを組み、事業所の持つ強みを活かしたブランディングを行い、障がい者の生み出す商品やアートをサポートし、売上向上につなげる。

学生の起用により、障がい者環境や障がい者事業所現状を実際に体験し、若者の理解と意識を高め、これからの担う人材として未来へ繋げるきっかけとする。

### 3 事業機関 ～平成 31 年 3 月 31 日

事業報告プレゼンテーション日 平成 31 年 3 月 26 日 (火)

### 4 プレゼン発表 実施箇所

静岡市葵区伝馬町 8-10 藤江学園ノアデザインカレッジ 5 階

### 5 実施概要

#### (1) 静岡市内の B 型事業所 3 事業所選定 (静岡市障がい者福祉課)

- ① ラポールみなみ (静岡市駿河区)
- ② ラポール川原 (静岡市駿河区)
- ③ テラス・ひだまり (静岡市清水区)

#### (2) 参加学生の募集 ※別添 1 チラシ学校へ配布し担当へ概要を説明

静岡市内の学校に所属する以下所属の学生 1 チーム 3 名×3 チーム 合計 9 名を募集した。(NPO 法人法人アートコネクトしずおか)

##### 【内訳】

- ・静岡大学 2 名
- ・常葉大学造形学部 2 名
- ・静岡デザイン専門学校 3 名
- ・専門学校ノアデザインカレッジ 2 名

#### (3) 実施デザイナーの募集

静岡で活躍するデザイナー、グラフィックデザイン・プロダクトデザイン等を専門とする以下のデザイナーを起用した。(NPO 法人法人アートコネクトしずおか)

**【内訳】**

- ・黒住 正雄（グラフィックデザイン／カクタスデザイン）
- ・吉川 秀男（プロダクトデザイン／環プロダクツ）
- ・猿川デザイン（プロダクトデザイン／サルカワデザイン）

**(3) 事業実行**

- ① B型事業所・障害者雇用・障害者保険等の基礎知識を講義後、オリエンテーションを開催。それぞれチーム分けを行い3チームを編成し担当事業所を決定。B型事業所へ赴き以下の業務を1事業所1回、全3事業所3回実施

**【詳細内容】 ※別添2 オリエンテーション資料参照**

- 障がい者事業所の現状と課題（講義形式）
- 授産品について（提案事例の紹介）
- 本事業の狙いと主旨
- 事業実行の手順とスケジュール
- 求める成果について
- 質疑応答
- 簡単な自己紹介 チーム編成について（チーム分け）

- ② 障害者施設現場にて担当者との話し合い
- ③ 現状の問題点を踏まえた上で商品やパッケージデザイン等の提案と開発、販促ツール等アイデアの提供

- a. 授産品の調査・問題点・状況の聞き取り
- b. 対象商品決定（1商品でもOK）
- c. チームによる解決へ向けた提案の模索（デザイナー＋学生）
- d. 学生によるアイデアの提示（手書き・文章でも良い）
- e. 担当デザイナーによる監修
- f. チームによる授産品販売支援アイデアのプレゼン提案書作成

- ④ 事業所・市担当者等関係者を招きプレゼンテーション発表を行う

- (5) 成果発表についてのアンケートを行い成果発表について客観的に評価を行う

**(6) 事業評価及び成果報告**

- ① 対象者 事業所 市

② 内容 データ、成果物を納品する

6 実施内容報告 ※別添3 オリエンテーション案内・別添4 実行概要書 配布

【事業オリエンテーション開催】

日時：2019年2月22日（金）16:00～17:20

対象：プロデザイナー 3名

学生 9名

事業を遂行しての感想 今後の課題

【事業実行にあたり苦慮した学生スケジュール】

とにかく学生参加の管理・コントロールに苦労した事業となり、このオリエンテーションも実際出席した学生はわずか9名中3名。

そのほとんどが、学校の授業やゼミ、インターンシップ活動等で調整がつかないことが理由だった。その為事業の概要説明とB型事業所・障害者雇用・福祉に関する資料データを全学生に配布しフォローした。今回の事業は学生をB型事業所の現場へ同行させ、実際の現場を見せ、実情を把握したのち、現場の担当者から福祉における問題点の生の声を聴かせることが重要となる。

故に平日のB型事業所営業日に事業実行の設定せねばならず、学校の授業を休ませることを強要できないが故にスケジュールリングに苦慮した。

最終的に「春休み期間」での実施としたが、それでも学生のスケジュール管理に最後まで苦慮することになった。

【参加学生とデザイナーの良い関係が構築できたチーム編成】

ただ、どの学生も非常に熱心に事業に向き合ってくれた。そもそも、障害者福祉に興味関心(又は当事者)のある生徒がエントリーしてきてくれたこともあり、人選は極めて良かったと思う。

プロデザイナーとの関係、そして他学校の学生によるチーム編成においても学生同士良好な関係を保ち、良い形でディスカッションし最後まで協力してくれた。

プロデザイナーも当初、1回～2回程度の学生ディスカッションを予定していたが、何度となく学生を招集し教育的な側面も含め事業を前向きに進めてくれた。

中には自身の事務所や自宅へ招き、具体的なディスカッションを複数回行って親睦を深め信頼関係を築いてくれたデザイナーもいた。学生も楽しく有意義な時間を過ごせたことと思う。

#### 【事業所の選定と視察スケジュール】

事業所の選定については静岡市障害者福祉課の担当と以下の点について意見を交わし選定に配慮した。

- ① 授産品生産実績がある程度のところまである事業所
- ② 食品や雑貨など生産している授産品タイプがそれぞれ異なる事業所
- ③ 学生が興味を持ちそうな授産品を生産している事業所
- ④ なるべく静岡中心部近郊（アクセスの良さ）

また、3事業所の視察に関してはどの事業所へも自由に視察できるようにスケジュールを調整した。自分の担当の事業所のみならず、複数の事業所を個別に視察する熱心な学生やデザイナーもいた（3事業所すべての視察打ち合わせに参加した学生もいた）。

#### 【事業所の反応】

とにかく事業所の方々は学生をはじめとしたチームを喜んで受け入れ、丁寧にそして熱心に話をしてくれた。学生も普段滅多に接することのない世界に興味深々で熱心に視察し話をし、積極的なディスカッションを行うことができた。

事業所の担当も普段滅多に訪れることのない「学生」「デザイナー」に期待と喜びを持って赤裸々に障害者福祉における問題点を打ち明け、「生の教育」をしてくれた。とても良い関係が築けたと思う。そこへデザイナーが具体的な解決策や解決に導くヒントを教授しながら話を進めていく。事業所の方々も客学生とデザイナーから飛び出す観性のある様々な意見に新鮮な驚きと期待を持ってくれたようだった。

#### 【提案の内容と結果】

3チームとも当初の想定をはるかに超える提案をしてくれました。

短い期間でありながら、現在では実際に会ってミーティングすることの他に、ライングループ等のSNSを使って常にアイデアを融合できるという若者らしい協働が光りました。

提案書も40ページを超えるものもあり、様々なアイデアが盛り込まれた内容の濃いものとなった。

最終プレゼンでは学生とデザイナーでプレゼンのリハーサルまで事前に行い、決められた時間内(20分)で要点と流れを確認し、的確に事業所の方々に向けて発表が出来ました。

今回はどのチームも「無理がなく即実現可能なアイデア」の提案を重視してくれたこともあり、「人」「金」「時間」不足問題に悩む事業所の担当も様々な側面からのアプローチに喜びの感想を述べてくれました。

## 【事業を終えて】

静岡県内に 400~600 と言われる障害福祉事業所。今回はその中から 3 事業所を対象に行いました。本当に小さな一歩です。

この提案をしたところで、工賃の向上へすぐに結びつくとは正直思えませんが、今回は「未来を担う若者の障害福祉への意識を芽生えさせる」ことには成功したかもしれません。

事業終了後、参加学生から「参加して本当に良かった」「滅多にない機会を頂いてとっても勉強になりました」「また参加して事業所の方に会いたい」「もっといろいろ知りたくなりました」等の声を頂きました。そして学生たちは所属を超えて事業達成という充実感を共有し普段とは異なる交流関係を築いたようでした。

デザイナーから実践的なことを教授され、現場で感じたことや問題点を形にし、具体的な解決方法を積極的にディスカッションする時間は普通の学校の授業にはない、とても貴重な経験となったことでしょう。そして新たな世界を見聞きし、体験したことで新しい価値観が生まれたようでした。

これからもこうした活動を続け、まずは今まで自分の視界に無かった世界を知り、問題を解決する意識を持つことのきっかけとなれたら幸いに思います。

問題意識を持つこと。若者たちにこれが広がれば、障害者福祉の未来は少しずつ明るくなると信じて今後も活動を続けていけたらと思います。

## 【今後の問題点】

先にも記した通り、「学生のスケジュール管理がとても難しい」と痛感した事業となりました。授業やアルバイト等で「想像以上に学生は忙しい」ことを痛感させられました。

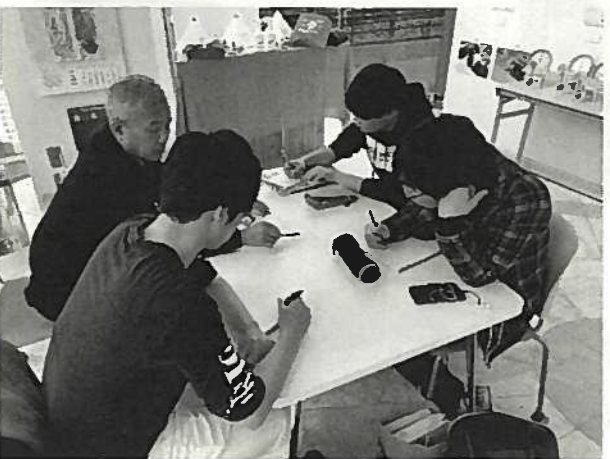
土日営業している B 型事業所は皆無な為、平日営業日に多くの学生に体験させたりするには、所属する大学や専門学校・教育機関への理解と協力が絶対不可欠だとわかりました。

今回も担当者に概要を説明しチラシを配布・掲示させて頂きましたが、「授業に取り入れる」ぐらいのスタンスとなれるような各教育機関へのアプローチが必要だと感じています。

今後、連携できるよう教育機関、果ては企業への繋がりを強めていけたらと思っています。

【業務実行の様相】

「ラポールみなみ」黒住チーム

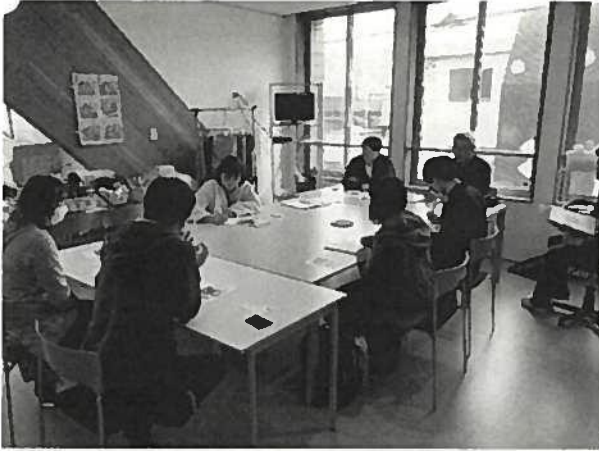


「ラポール川原」吉川チーム

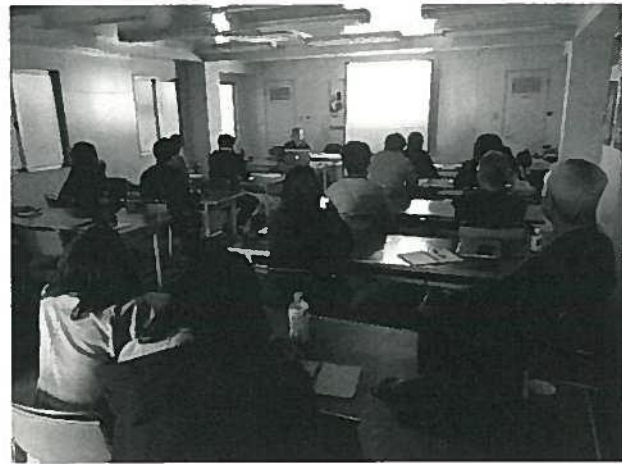




視察「テラス・ひだまり ひだまりあん」猿川チーム



【プレゼンテーションの様様】



黒住チームとラポールみなみ



吉川チームとラポール川原



猿川チームとテラス・ひだまり ひだまりあん



全体集合写真 1



全体集合写真 2 (静岡市障害者福祉課担当)



静岡市障害者福祉課担当 事業終了挨拶



プロのデザイナーと一緒に

# 障害者製品を デザインする プロジェクト

## 参加学生募集!

静岡で活躍するプロの現役デザイナーと一緒に  
静岡市内の障害者就労継続支援B型事業所の製品  
をデザイン、マーケティング、ブランディング等の  
側面から売上を上げるための支援を一緒に行う  
学生スタッフを募集します。

静岡市内にある障害者就労継続支援B型事業所へプロのデザイナーと  
一緒に赴き、授産製品のデザインを提案・作成するプロジェクトです。

エントリー  
お問合せ

Eメールから [info@artconnect-s.com](mailto:info@artconnect-s.com)  
電話番号 **090-2265-0370** (担当：NPO 法人アートコネクトしずおか 遠藤)

静岡市協働パイロット事業  
静岡市市民自治推進課  
静岡市障害者福祉課



  
N P O **art connect shizuoka**  
特定非営利活動法人 アートコネクトしずおか  
URL <http://artconnect-s.com/>

学生 × デザイナー × 障がい者就労継続支援 B 型事業所  
授産品販売促進支援

---

静岡県障害者福祉課 協働パイロット事業  
プロジェクト 実行概要書

学生 × デザイナー × 障がい者就労継続支援 B 型事業所 授産品販売促進支援プロジェクトメンバー表

	プロデザイナー	所属	専門
1	黒住 政雄	カクタスデザイン	グラフィックデザイン
2	吉川 秀男	環プロダクツ	プロダクトデザイン
3	猿川 雄一	サルカワデザイン	プロダクトデザイン

	参加学生名		所属	学年
1	齋藤 紫苑	男	静岡大学地域創造学環	1
2	宮地 珠紀	女	静岡大学地域創造学環	1
3	望月 有哉	男	常葉大学造形学部造形学科	2
4	安藤 南桜	女	常葉大学造形学部造形学科	2
5	丸山 実鈴	女	ノアデザインカレッジ	1
6	保崎 一乃	女	ノアデザインカレッジ	1
7	吉弘 光一	男	静岡デザイン専門学校	2
8	藤澤 雄偉	男	静岡デザイン専門学校	2
9	望月 隆史	男	静岡デザイン専門学校	2

	担当者名	所属	担当
1	遠藤 次朗	NPO法人アートコネクトしずおか	コーディネーター



## 担当 チーム表

学部や学科による専門性と学年、大学・専門学校、男女バランスを考慮

学生同士の積極的なアイデア、企画、意見交換や交流の意味を含めいずれも所属が重複しないことを前提に配置

※相談可

### A 黒住チーム

担当プロデザイナー		学生名	
黒住 政雄	1	望月 有哉	常葉大学造形学部造形学科
	2	藤澤 雄偉	静岡デザイン専門学校
	3	望月 隆史	静岡デザイン専門学校

### B 吉川チーム

担当プロデザイナー		学生名	
吉川 秀男	1	齋藤 紫苑	静岡大学地域創造学環
	2	安藤 南桜	常葉大学造形学部造形学科
	3	保崎 一乃	ノアデザインカレッジ

### C 猿川チーム

担当プロデザイナー		学生名	
猿川 雄一	1	丸山 実鈴	ノアデザインカレッジ
	2	吉弘 光一	静岡デザイン専門学校
	3	宮地 珠紀	静岡大学地域創造学環

## 事業所 視察予定表

以下の視察スケジュールを予定しています。折角の機会ですので自分のチーム担当事業所以外の他事業所も視察できるよう各自スケジュールを調整してみてください。担当1事業所は視察必須とし、他事業所の視察は任意。チーム分け関係なく視察に参加できるよう調整します。また両日ともノアデザインカレッジ（ギャラリー）会場を開放しますので場合によって打合せ場所として自由に使用可能です。

### 3月5日(火)

#### ラポールみなみ アート・布製品・雑貨

静岡市駿河区西脇1162-3  
<http://siz-rapport.jp/publics/index/28/>

午前 10:00~12:00

A 黒住チーム		学生名	
黒住 政雄	1	望月 有哉	常葉大学造形学部造形学科
	2	藤澤 雄偉	静岡デザイン専門学校
	3	望月 隆史	静岡デザイン専門学校

### 3月6日(水)

#### ラポール川原 木工製品・ウッドバーニング

静岡市駿河区光陽町45  
<http://siz-rapport.jp/publics/index/24/>

午前 10:00~12:00

B 吉川チーム		学生名	
吉川 秀男	1	齋藤 紫苑	静岡大学地域創造学環
	2	安藤 南桜	常葉大学造形学部造形学科
	3	保崎 一乃	ノアデザインカレッジ

#### テラスひだまり 「たいやき屋ひだまりあん」

静岡市清水区大坪町1-6-3  
<http://www4.tokai.or.jp/takarajima/hidamari.htm>

午後 13:30~15:30

C 猿川チーム		学生名	
猿川 雄一	1	丸山 実鈴	ノアデザインカレッジ
	2	吉弘 光一	静岡デザイン専門学校
	3	宮地 珠紀	静岡大学地域創造学環

3 / 26 (火) 16:00 ~

プレゼンテーション

場所：ノアデザインカレッジ

静岡市障害者福祉課担当者  
各事業所担当者 参加予定

ノートPCとプロジェクターは準備いたします。配布する企画書資料（コピー）等提案に必要な一式、自身のノートPC使用の場合は各チームで接続コネクタ等を含めご用意ください。

### 実行日の交通について

実行日は原則各自現地集合～現地解散が基本ですが、該当する実行日時対象の学生を優先としてコーディネーターの遠藤の車にて静岡駅、学校、病院等を目安にピックアップ可能です。（5人乗り灰色 プリウスα）自身の実行事業所ではなくても他事業所見学の学生も乗ることができればもちろんピックアップできます。

予めメールやSNS等でピックアップ希望を申請してください。ピックアップ場所は相談しましょう。（道程が遠くなる等ロスになる場合はピックアップ場所をこちらから指定します）。

コーディネーター遠藤携帯電話： **090-2265-0370** 何かありましたら必ず電話してください。

## 学生参加に関する注意事項

---

本事業は障害者の方々への理解を深め、体験した自分の考えをプロの方々と共に意見交換し、提案できる貴重な経験である上に所属の異なる構成によるチーム毎の提案事業ですので遅刻や欠席はしないようにお願いします。やむを得ず欠席の際にはNPOコーディネーター、プロデザイナーに必ず事前に相談をしてください。できる限り参加できるようスケジュール等調整をしてください。(こちらでも調整努力は致します)

又、障害のあるの方々、障害者事業所のスタッフや支援者の方々には最大限の敬意をもって接してください。

## 事業オリエンテーション

【日時】2月22日（金）午後16:00～17:00（1時間程度を予定）

【場所】ノアデザインカレッジ 5階  
静岡市葵区伝馬町8-10

【参加対象者】（予定）

- ・コーディネーター NPO法人アートコネクトしずおか 遠藤次朗
- ・グラフィックデザイナー：黒住政雄 氏
- ・プロダクトデザイナー：吉川秀男 氏
- ・プロダクトデザイナー：猿川雄一 氏
- ・参加予定学生9名（但し授業がある場合は授業を優先する）
- ・静岡市障害者福祉課 鈴木亮祐 氏

【内容】

- ① 障がい者事業所の現状と課題
- ② 授産品について（提案事例の紹介）
- ③ 本事業の狙いと主旨
- ④ 事業実行の手順とスケジュール
- ⑤ 求める成果について
- ⑥ 質疑応答
- ⑦ 簡単な自己紹介 チーム編成について（チーム分け）

【事業遂行スケジュール】

本事業は3月31日までの事業となっているため、実質以下のスケジュールとなります。

- ① 本オリエンテーション（約1時間程度）

② 3チームに分かれ3事業所へ赴いての事業実行（1時間程度）

実行する3事業所は静岡市障害者福祉課が選定します。

スケジュールはチームごとに異なりコーディネーター（NPO）が事業所との調整と進行役として必ず同行します。

- a. 授産品の調査・問題点・状況の聞き取り
- b. 対象商品決定（1商品でもOK）
- c. チームによる解決へ向けた提案の模索（デザイナー＋学生）
- d. 学生によるアイデアの提示（手書き・文章でも良い）
- e. 担当デザイナーによる監修
- f. チームによる授産品販売支援アイデアのプレゼン提案書作成

アイデア提示の際は各自持ち帰り草案を練ることもOK。

また、打ち合わせの会場としてノアギャラリーを利用することもOK（予め連絡のこと）。

SNSやメールを使って担当デザイナーやコーディネーター、チーム内での提示・報告等のやりとりを進めることもOK。

コーディネーター（NPO）が事業進捗を確認します。ご了承ください。

③ 提案プレゼン（～1時間程度）※関係書類回収 事業所等の関係者を招き  
チームごとの事業提案・成果の共有（ノア会場にてプレゼン報告会を行う）

④ まとめ 成果報告作成（NPO法人アートコネクトしずおか）

プロのデザイナーと学生が授産品1商品についてコラボレーションした提案実績は静岡県内600箇所以上とも言われる障がい者事業所の光となることを期待しています（実際にアイデアや提案を待っている事業所は数多く存在します）。

まずは

社会 ⇄ 学生 ⇄ プロフェッショナル ⇄ 障害者事業所

の繋がりを作り、障害者事業所と障害者を取り囲む環境を理解し、問題意識を持ってこの経験を未来に活かすきっかけとするのが本事業最大の成果と考えます。

# 「ラポール川原」での 製品開発提案

施設利用者から商品生産者へ

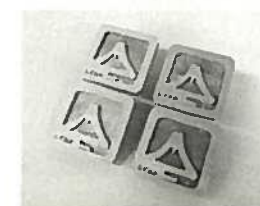
吉川チーム：吉川秀男 (有)環プロダクツ代表(リーダー)  
安藤南桜 常葉大学  
保崎一乃 ノアデザインカレッジ  
齋藤紫苑 静岡大学

## 課題①

- ①作業費のアップを図る。
- ②魅力ある製品の考案。
- ③新製品販売ルートの確立。
- ④B型事業所の利用者から事業所従業員へ。

## 現状

- 木工製品を主につくっている。  
キーホルダーや額縁など。
- 木を焼いて模様を描くウッドバーニングが出来る。
- 全体的に平面的な製品が多く見受けられた。



## 課題②

- ①障害の程度、内容が個々身体状況により一定ではない。
- ②個々に合わせた作業内容が必要。
- ③作業内容が異なる事により収入も一律には決定できない。

# 課題への対策

①B型事業所を利用する障害のある方々



一般市場に販売可能な製品を生産する事業所従業員  
= 「生産者」を目指す。

②魅力ある製品作り。

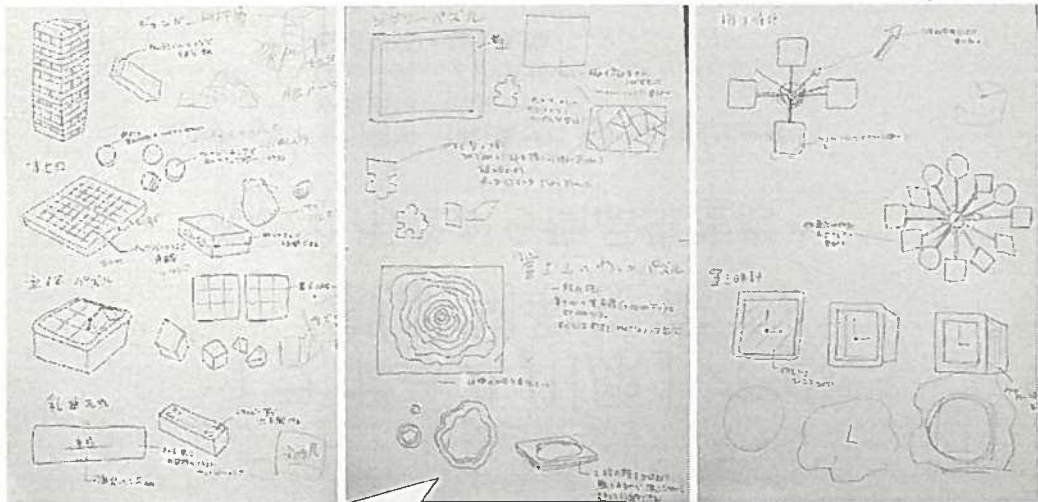
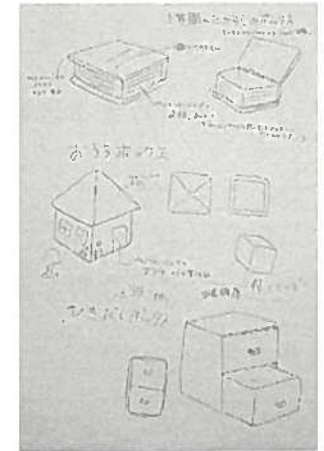
- \* ラポール川原の利用者の皆さんだけでつくる製品。
- \* 他事業所とのコラボで作る製品。
- \* 他一般企業とのコラボで作る製品。

③ラポール川原製品を一般市場に流通させるには…

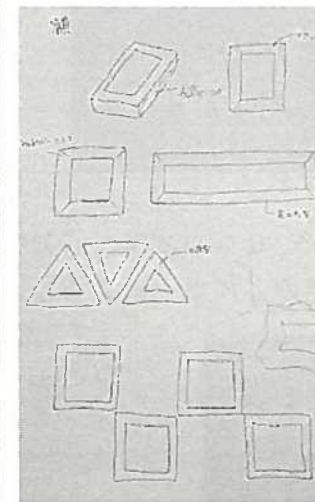
- \* 新しいマーケットを目指す…女性マーケット・シルバーマーケット  
乳幼児マーケット・ペットマーケットetc

# 第一案

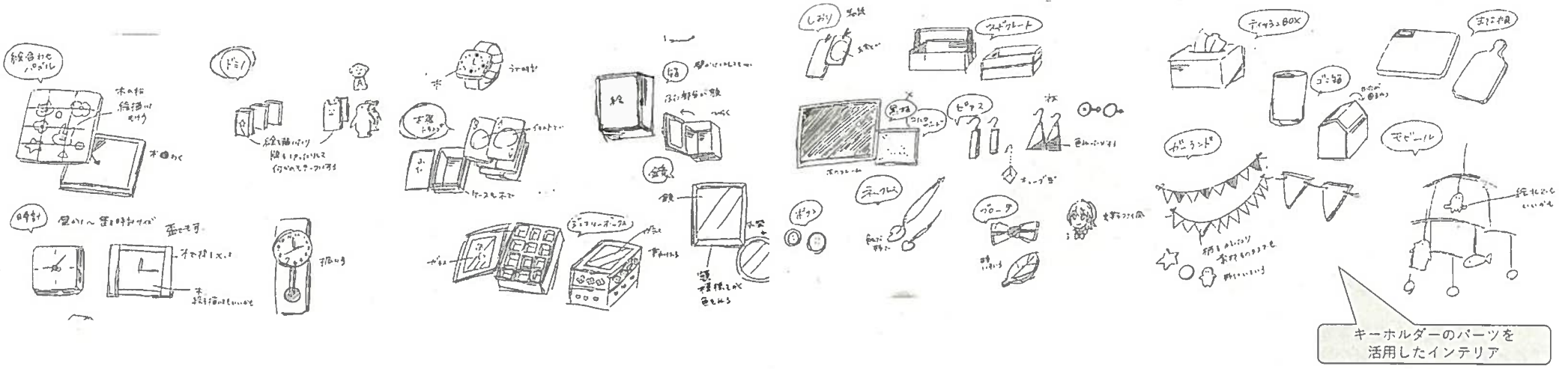
これまでの製品や作業工程を見て、自由にアイデアを膨らませた。



木のぬくもりを生かしたおもちゃ



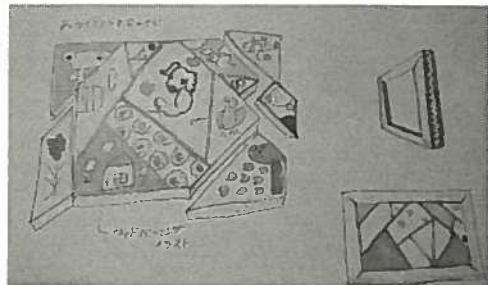
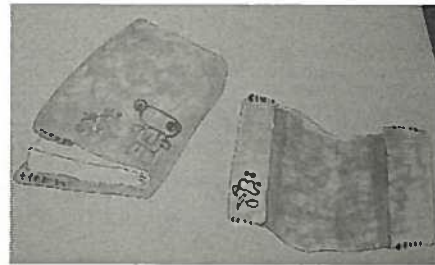


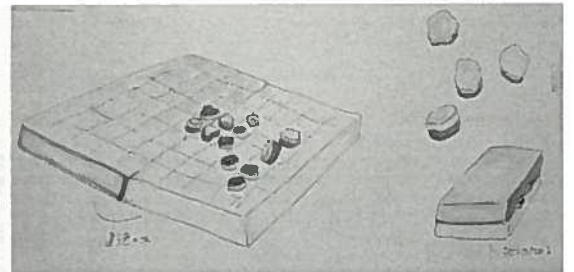
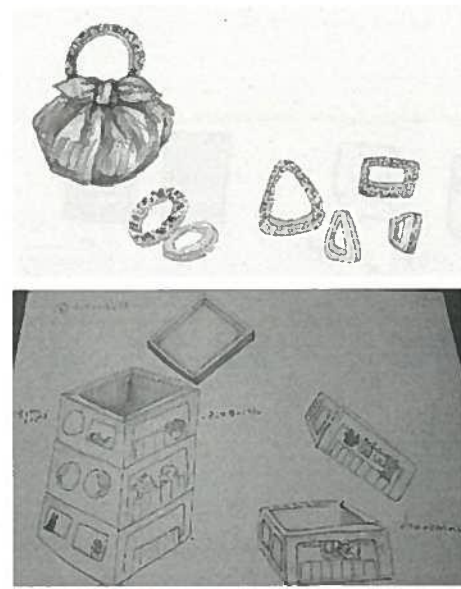
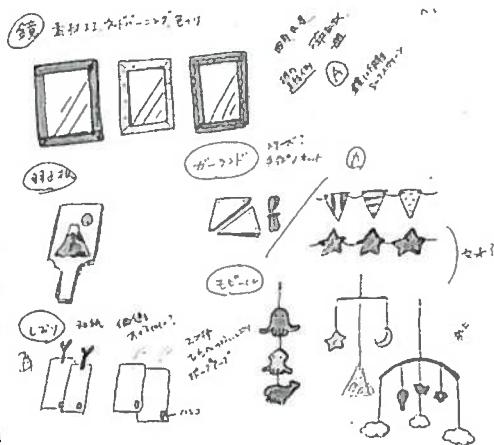
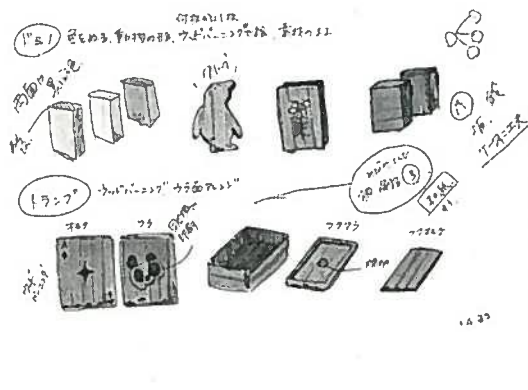


## 第二案

第一案を踏まえ、安全性や現実的な可能性などを考え、アイデアの修正・改善した。

また、他の事業所、企業とのコラボで、より価値のあるものができるかを考えた。





- 〈改善したポイント〉
- 木の持ち手をつくり、他事業所の布製品と組み合わせ、バッグにする。
  - はんこケースは貴重品を入れるので、かなりの安全性が必要になる。
  - しおりを木で考えていたが、分厚くなるため和紙に変更する。
- などを改善した。

## 最終案

これまでの案の中から絞り込み、実現可能なアイデアを詰めた。商品を宣伝しやすいようにマーケットを考えた。

対象とする年齢層、性別などを決め、それに合わせてデザインを修正していった。

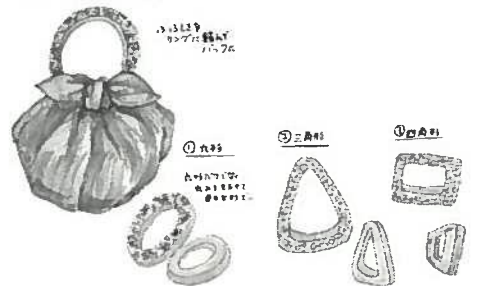
### 木の持ち手



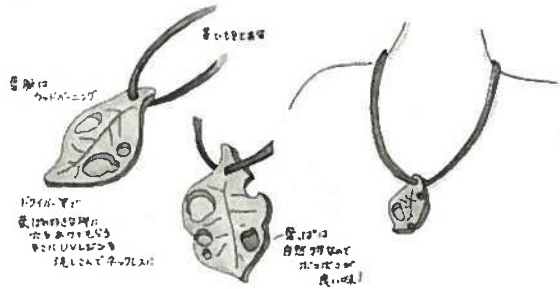
バッグや風呂敷の持ち手となるリング。丸や三角など色々な形ができる。

風呂敷はラポール古庄さんの藍染めとコラボすればより面白い。

### ふるしきリング

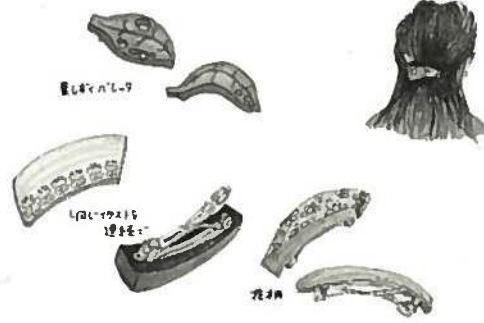


葉しずくネックレス



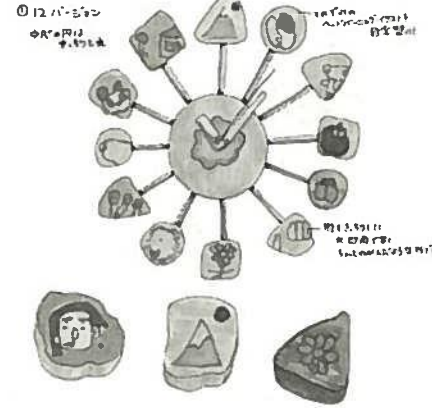
ウッドバーニングを生かしたアクセサリー。  
木の素材をそのまま活用させる。  
穴を開ける加工が必要になる。

バラッタ

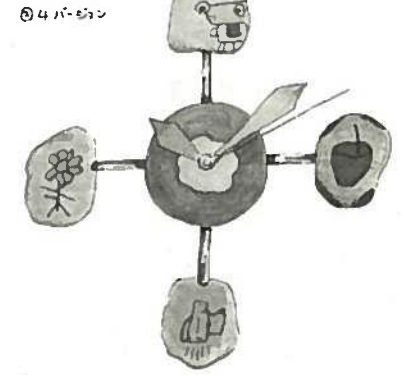


小さなイラストを組み合わせてつくる時計。  
文字盤の代わりにパネルはこれまで単体で使われてきたもの。

時計A



時計A

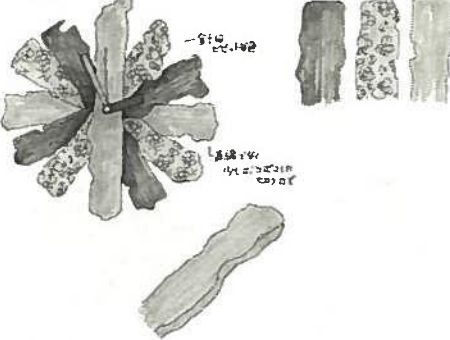


木の素材感を生かしたシンプルな時計。  
細かなムーブメントは他に頼んで活用する。

時計B

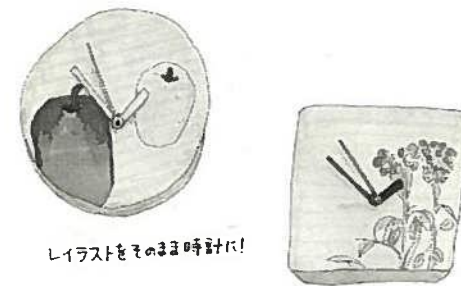


時計C

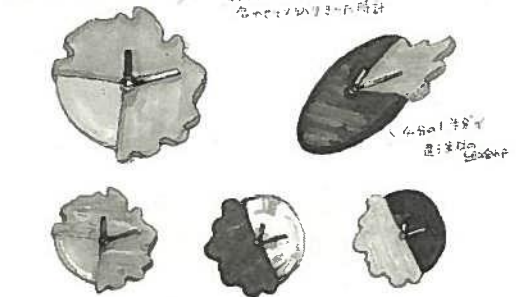


イラストをそのまま時計に活用したものと  
歪んだ形と綺麗な円を組み合わせたデザイン性のある時計。

時計D

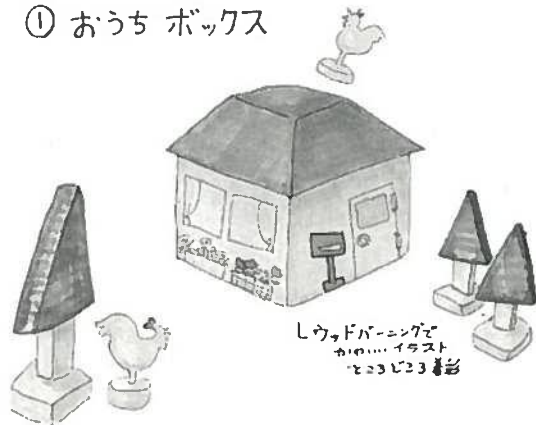


時計E

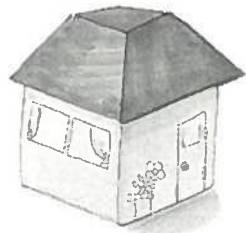


お家の形をした小物入れ。  
イラストで一つ一つ個性が出せる。

### ① おうちボックス

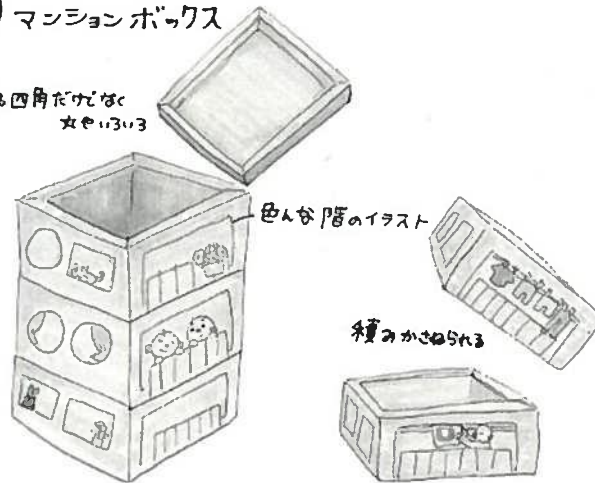


屋根をあけて小物入れ



### ② マンションボックス

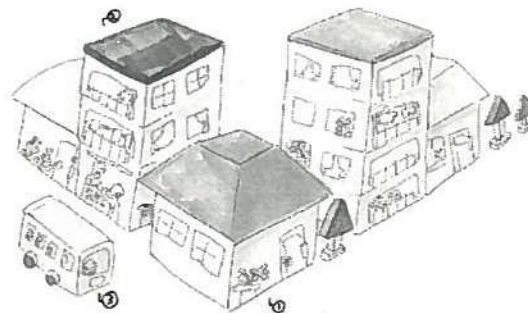
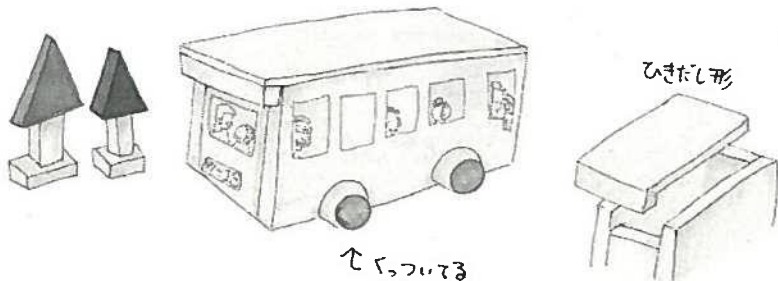
底も四角だけなら  
女性らしい



マンションバージョン。  
重箱のように箱をいくつも  
積み重ねていける。

バスバージョン。  
車輪は動かないスタイルで考えているが、一工夫加えて動くようにしても良い。

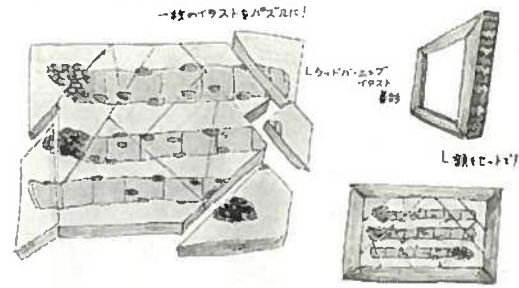
### ③ バスボックス



家やマンションの形を  
しているので、  
色々な種類が集まれば  
街のようにもなる。

インテリアと収納を  
両立させたアイデア。

### ジグソーパズル ①



### ジグソーパズル ②



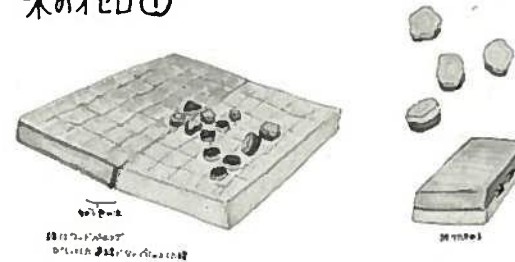
一枚のイラストをパズルにしたものと  
色々なイラストを組み合わせて一枚のパズルになるもの。

完成したパズルを入れる額も全てラポール川原さんで作れる。

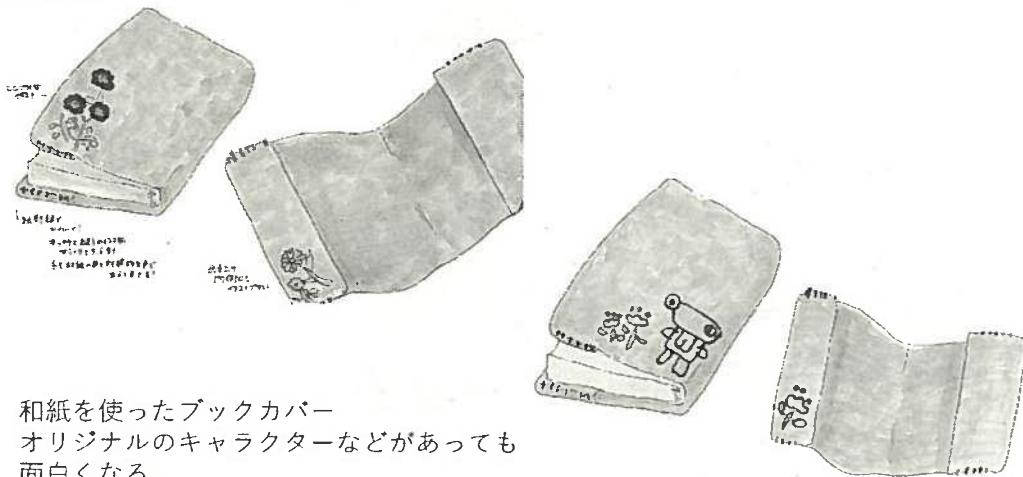
### 木のオセロ ②



### 木のオセロ ①



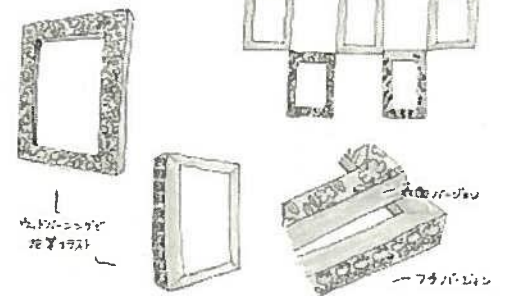
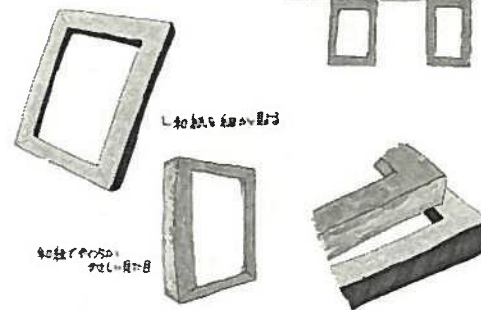
### 和紙ブックカバー



和紙を使ったブックカバー  
オリジナルのキャラクターなどがあっても面白くなる。

### 額

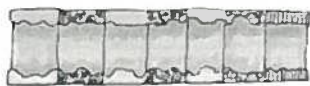
#### やさしい額



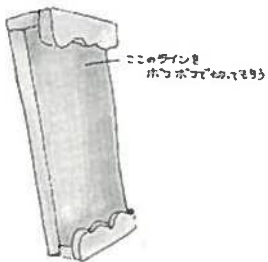
木枠の写真立て。  
飾り付けは色を塗っても良く  
ウッドバーニングで模様をつけても良い。

一つ一つで使うこともでき、横一列に並べて飾ることも出来る写真立て。

### 写真立て

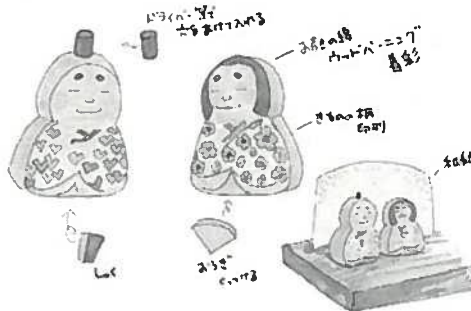


並べて...

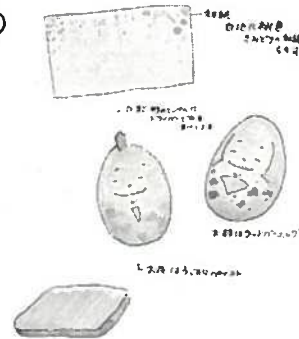


このラインを  
折り紙で貼る

### おひなさまセット



### おひなさまセット②



季節ごとのイベントに合わせた飾り付け。お内裏様とお雛様。

### おつきみセット



間に  
お月様を  
はさんで  
飾る

お月様のイラスト  
ワイドA4サイズ

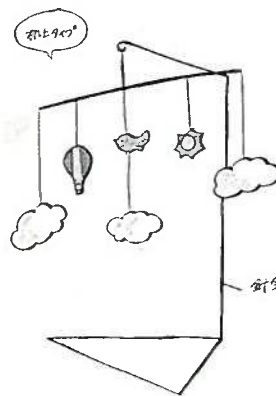


お月様のイラスト  
はさんで  
飾る

ワイドA4サイズ  
お月様のイラスト

季節に合わせた飾り付け。  
中秋の名月に合わせたもの。

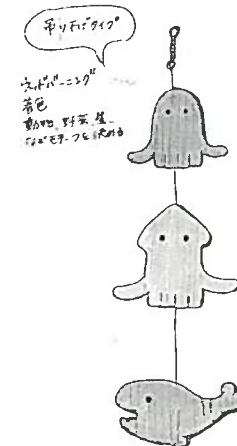
### モビール



お月様

こちらパネルを  
組み合わせた製品。

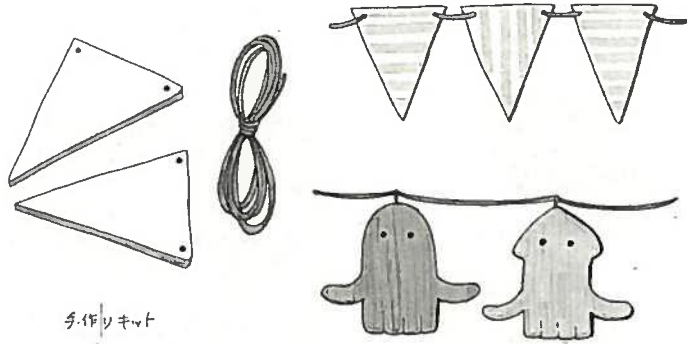
ラポール川原さんだけで  
全てつくり出すことができる。



お月様

お月様  
お月様  
お月様  
お月様

ガーランド



手作りキット

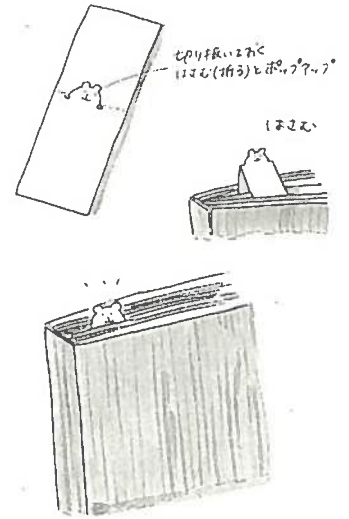
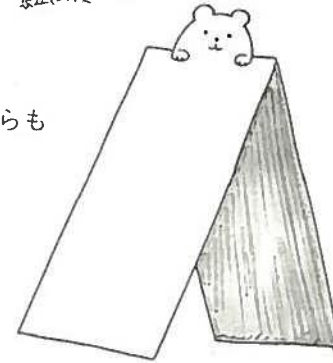
木でつくったガーランド。  
パーツだけを入れた手作りキットと、  
すでに組み合わせたバージョンのどちらも可能。

カット、着色もしつたのり紙を  
モバイルとセーフをあわせて、サイズは30cmが良い。

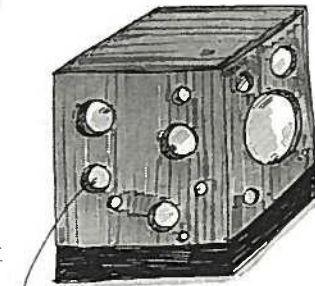
しおり

和紙  
紐は白使いがいい

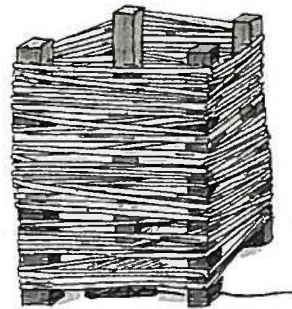
本の中に挟み、外側からも  
見える和紙のしおり。



照明



木箱に穴を開けたタイプと  
和紙を紐のようにして  
巻き付けたもの。



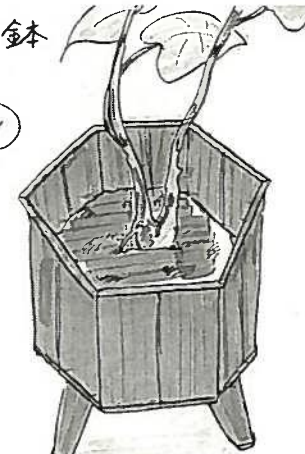
深めの箱や茶箱などを  
巻きつけた中に電球を入れる

土台となる電球は外注し、  
仕上げをラポール川原さんで行う。

植木鉢

六角形

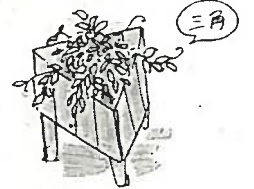
足をつけた植木鉢。  
六角形や三角形など  
形も工夫が出来る。



足つき



四角

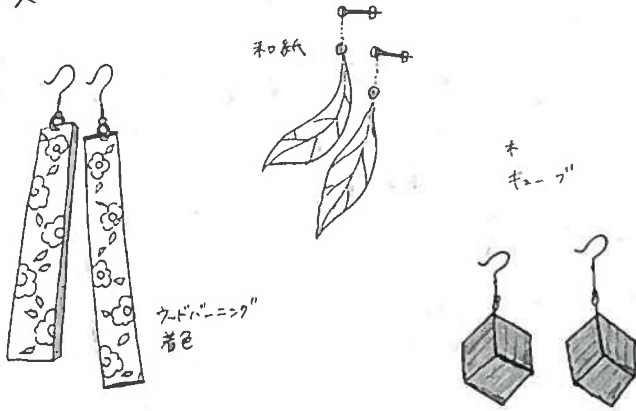


三角

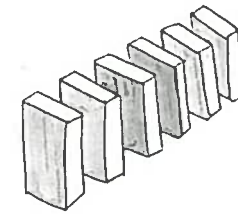
## ピアス

女性をターゲットにしたアクセサリ。

細かい作業だからこそ手作業が生かせる。



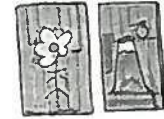
## ドミノ



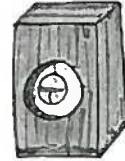
両面に着色

色がぬられているドミノ。

少し手間をかけて、中に鈴を仕込むことで視覚だけでなく、音でも楽しめる新しいものになる。

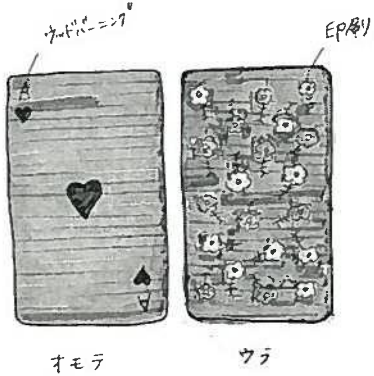


何枚か1枚に  
ウッドパルペーニングを  
使う



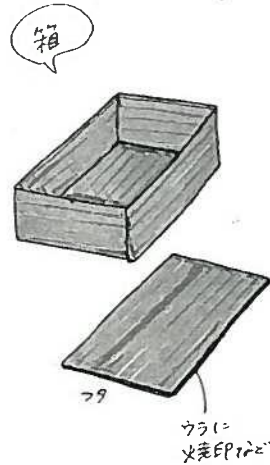
穴を削り、中に鈴を  
入れる

## トランプ



オモテ

ウラ



EP印刷

ウッドパルペーニング

木の板でつくったトランプ。  
板やケースはラポール川原さんで作り、  
裏面の印刷は企業などに依頼する。

## 今後の課題

- 高付加価値化することで、加工の手間が増える。
- どこまで複雑な作業が可能なのか。
- 品質、形状の安定を図れるか。
- アクセサリーなど身につけるものの安全性の確保。
- 新たなパーツの仕入れの管理。
- 他の事業所とのコラボなど新たな展開を図りたい。
- 新たな製品による新たなマーケットの開拓出来るか。



ご静聴ありがとうございました！



ひだまりあん

「福祉」

おいしさ

楽しさ

「地域」

hidamarian



<作業内容>

- 材料準備
- 焼き
- 接客



ひだまりあんの課題・原因

# たい焼きが 売れない！



Why?

①アクセス・立地条件の悪さ  
(人通りが少ない)

②ひと目でたい焼き屋と分からない

Why?

③たい焼きを美味しい状態で  
提供できていない

④たい焼きが焼けるまでの  
10分間が退屈

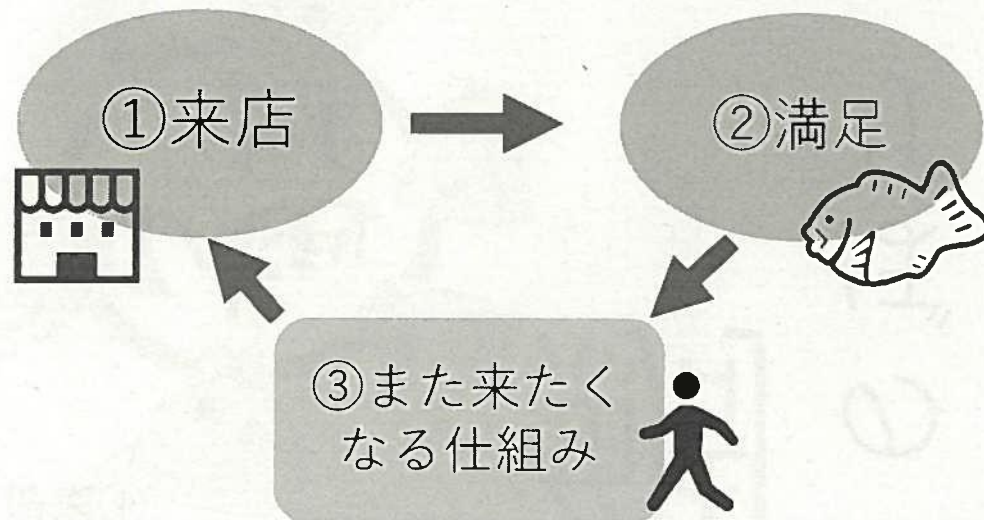
Why?

⑤パッケージに特徴がない

⑥こだわりが伝わっていない  
情報の宣伝不足

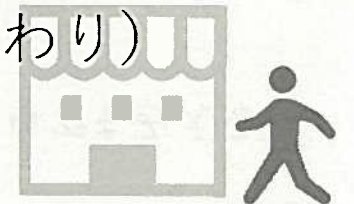
Why?

⑦また来たいと思えるような仕組みがない



①来店してもらう

- お店の存在に気がつく
- アクセスの良さ
- 何が売られているのかわかる
- 特別感 (魅力的なこだわり)
- 周りの評価



提案①



魚周のぼり



遠くからでもみえる

一目でわかる



提案②



夕テカン



提案③



ロゴの  
位置を  
変える

現在



提案③

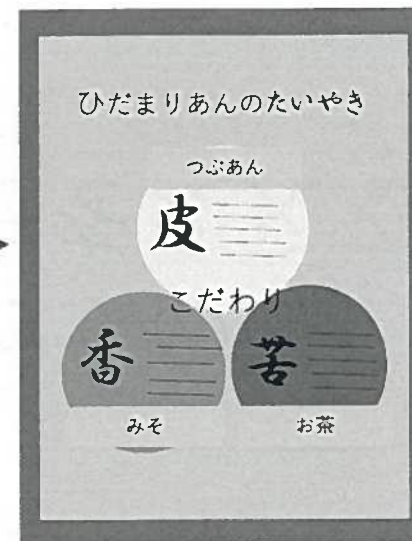
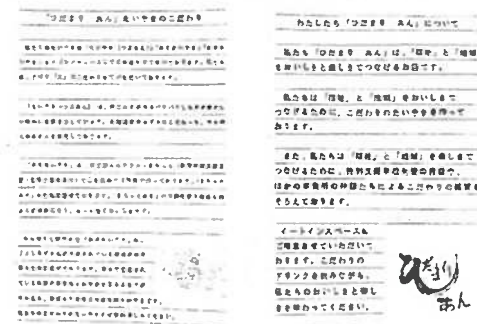


こだわりの  
伝え方を変える

# ①SNS（インスタグラム） による情報発信

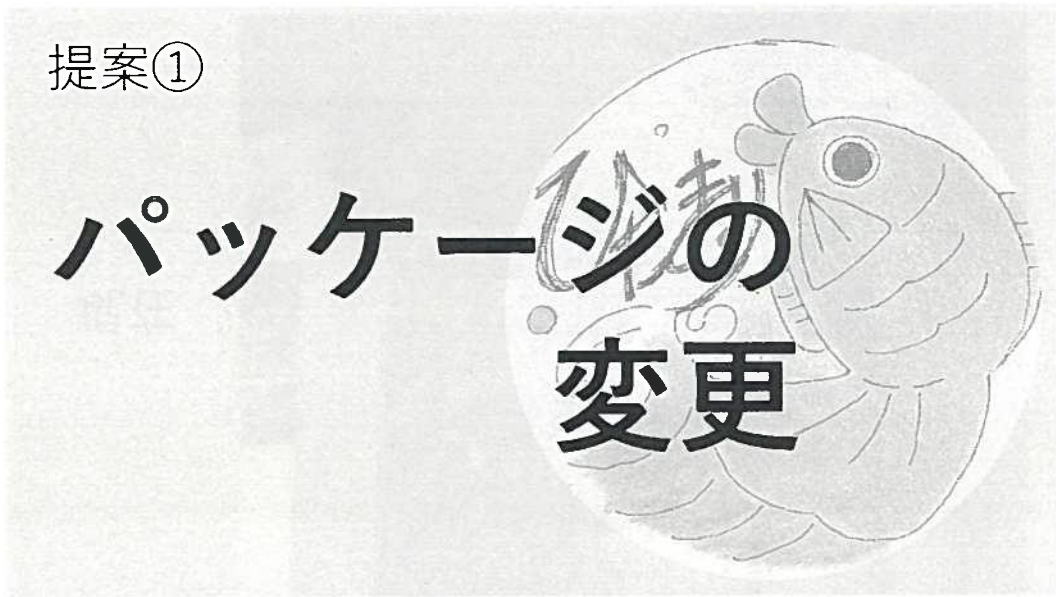


# ②店内の説明文をポップで、 目に入りやすいものに

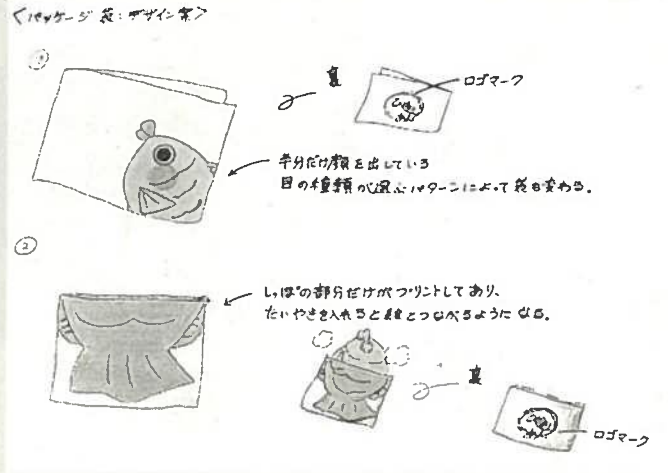


## ②満足してもらう

- 待ち時間に退屈させない
- ひだまりあんに来なければできない体験をしてもらう
- 美味しいたい焼きを提供する



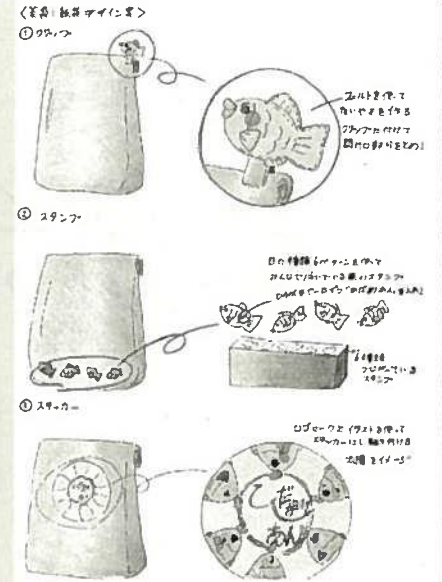
# デザイン案①



# デザイン案② 紙袋Ver.

お客さん自身に、  
『世界で1つだけの袋』  
を作ってもらおう

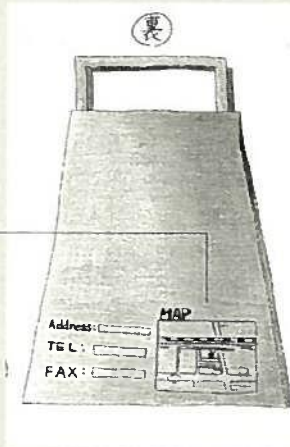
道具：クリップ、スタンプ、ステッカー



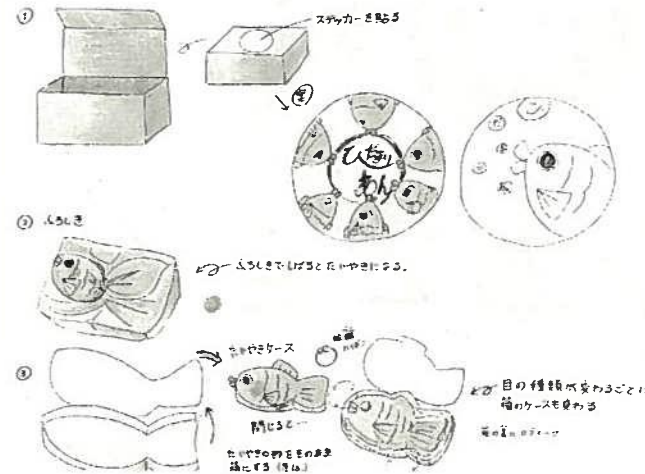
# 完成イメージ (手提げ袋Ver.)



裏面にお店の  
情報を記載



# <ギフト用BOX案>

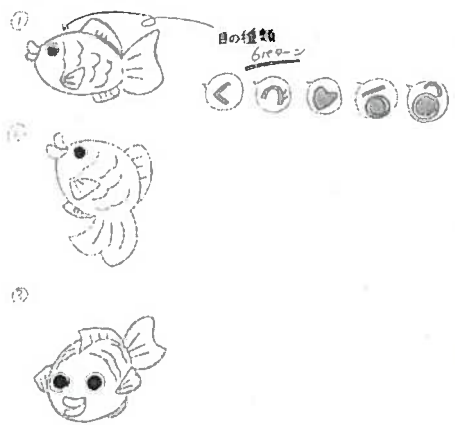


ギフト用ボックスVer.

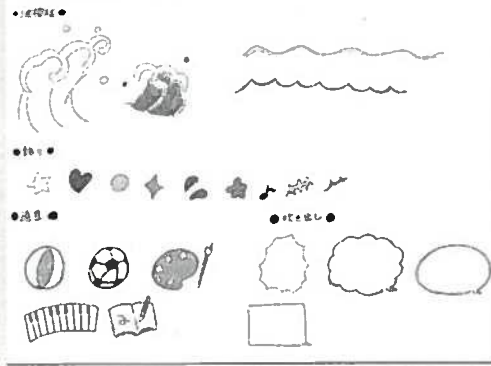


## スタンプイメージ

<鯛魚パフ:スタンプイメージ>



<鯛魚パフ:スタンプイメージ>



日付、言葉のスタンプのイメージ図

## 提案②

# テラス席を作る



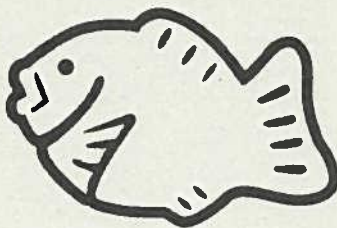
- 出来立てのたい焼きを食べることができる  
(こだわりを実感)
- たい焼き +  $\alpha$  の注文が期待できる
- 外を通る人たちへ、自動的に宣伝になる

### ③また来たくなる仕組み

- 来店数が増えるごとお得になる
- 毎回違った楽しみ方ができる

提案①

- スタンプカード
  - 割引クーポン
  - 紹介割引制度
- etc . . . を作る



ご清聴ありがとうございました。